

令和5年度 観音寺市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧

No	事業名	事業概要	実績額(円)	交付金 充当額(円)	事業の実績	事業の効果	担当課
1	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業(コロナ地創)	コロナ禍において、エネルギー・食料品等の価格高騰の影響を受けている低所得世帯(令和5年度の住民税非課税世帯等)に対し、支援金(30千円)を支給する。	186,112,280	186,108,000	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給対象であった世帯等に対し、1世帯あたり3万円を支給した。 支給世帯:5,928世帯 総額:177,840,000円	対象世帯の経済的支援につながった。	社会福祉課
2	観音寺市生活応援券発行事業	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、エネルギーや食費等の物価高騰の影響を受けた市民に対し、市内で使用できる生活応援券(額面3千円)を支給することで、生活支援を行う。	188,132,710	184,163,000	交付対象者57,403人のうち56,827人に交付した。 交付額:170,481,000円 使用額:164,938,000円 使用率:96.7%	エネルギーや食費等の物価高騰の影響を受けた市民全員に対し、市内の協力店舗で使用できる生活応援券を支給することで、市民の経済的負担の軽減のみならず、市内の経済活性化の一助となった。	企画課
3	学校給食支援事業	新型コロナウイルス感染症が長期化し、物価高騰による学校給食への影響が懸念されるなか、これまで通りの質や量を保った学校給食を実施するため、市内学校給食会を支援することで子育て世帯の負担を軽減する。	7,843,566	4,800,000	市内3学校給食会に対し、総額7,843,566円の食材費補助金を交付した。	市内学校給食会を支援することで、給食費を値上げすることなくこれまで通りの質や量を保った学校給食を実施することができ、子育て世帯の負担軽減につながった。	学校給食課
4	証明書自動交付機等導入事業	新型コロナウイルス感染症対策として、証明書発行対応マルチコピー機を導入し対面による住民票等交付数減少を図り、申請窓口の混雑緩和に繋げ、感染拡大の防止を図る。	16,060,000	6,338,000	証明書発行対応マルチコピー機を本庁・大野原支所・豊浜支所に各1台設置し稼働した。	令和6年3月25日より、証明書発行対応マルチコピー機を導入し対面による住民票等交付数減少を図り、申請窓口の混雑緩和に繋げ、記載台利用時等の接触感染のリスクを低減させる等、感染拡大の防止が図れた。	市民課